

かめやま市民大学キラリ講演会

日 時 平成23年9月18日(日)午後1時30分～午後3時30分
場 所 亀山市文化会館中央コミュニティーセンター
参加者 約400人
講 師 三重大学学長 内田淳正氏

超高齢化社会を楽しく生きる

かめやま市民大学キラリ主催の三重大学 学長内田氏による講演会を開催しました。

日本は現在、超高齢社会であり2007年で65歳以上が21%にもなっていると話され、イギリスが100年間くらいに進んだのに対し、日本は37年で急速に高齢社会になったと話されました。

高齢とは生活しやすいから、身体が高齢になったのであって、年と共に身体機能の低下、心理特性の変化などを自覚すれば自然の流れだと説明されました。

高齢であっても「人とのつながり」を保ち、地域で必要とされている、あるいは何かの役割をしていることに幸福度があるのです。人とのつながりを持って例えば読書会、ワイン会、ボランティアや趣味など人の集まる会につながりを持っていようーと参考例をアドバイスされ、笑いがこみ上げてくるような楽しい講演でした。

「人の輪が人類繁栄の基盤であり、コミュニケーションが高齢社会を楽しくします。」と講演され、あっという間に2時間が過ぎて、なるほどと納得したり笑いが湧き起こったりと、高齢になっていく私たちに夢をくださった講演でした。



市長と懇談



内田学長



会場の様子